**「鉄道利用者の安全確保に向けて必要だと思う防犯対策」に関するアンケート**

**■調査対象**

大阪府在住の18～90歳までの男女、各世代（18～29歳、30代、40代、50代、60代以上）200サンプル（男女均等割）、計1,000サンプル

**■属性質問**

F１　年齢

F２　性別

F３　都道府県

F４　市町村

F５　職業

1　会社役員・団体役員

2　会社員（正規雇用）

3　会社員（派遣・契約など非正規雇用）

4　公務員・団体職員

5　パート・アルバイト

6　自営業・自由業

7　農林水産業

8　家内労働・在宅ワーカー

9　専業主婦（夫）

10　無職

11　学生

12　その他

**■本質問**

**次からの質問では、大阪府が実施する犯罪未然防止活動に役立てるため、列車内で犯罪被害に遭われたかを問う質問があります。お答えいただける方は次へ進んで下さい。**

Q１　列車内において、犯罪などの被害に遭ったことはありますか。（MA）

１　すり・置き引き等の盗難被害に遭った

２　暴力の被害に遭った

３　盗撮や痴漢等の性的被害に遭った

４　その他の犯罪被害・トラブル等に遭った（　自由回答　）

５　被害に遭った経験はない（排他）

Q２　（Q１で「５」を回答した人のみ）列車内において、身近な人（親族や友人）が犯罪（すり、置き引き、暴力、盗撮、痴漢等の性的被害など）の被害にあったことを直接見聞きした経験はありますか。

１　はい

２　いいえ

Q３　列車内に防犯カメラを設置したほうがよいと思いますか。（SA）

１　設置したほうがよいと思う

２　どちらかといえば、設置したほうがよいと思う

３　どちらかといえば、設置しないほうがよいと思う

４　設置しないほうがよいと思う

Q4　列車内に防犯カメラを設置することについて、あてはまるもの全て（MA）と、最もあてはまるものを１つ（SA）選択してください。

　　　●項目

　　　【1】あてはまるものすべて

　　　【2】最もあてはまるもの1つ

１　犯罪などの行為を抑止できると思う

２　犯罪が起きた時に証拠を残せると思う

３　痴漢行為等の犯罪の冤罪を防止できと思う

４　プライバシー上の問題があると思う

５　防犯効果が期待できないと思う

６　その他（　自由回答　）

７　特に意見はない（排他）